

中学校再編住民説明会（1回目）の概要

日 時 令和2年11月8日（日） 午後2時00分～午後4時30分
場 所 役場 大会議室
参加者 37名（うち保護者16名）

1. 住民説明会での主な意見

○進め方について

- ・中学校再編の時期が令和5年以降、できるだけ早い時期となっているが、少子化で子どもの人数を見ても、ここ5年間で子どもがほしい半分になるというデータが出ている中、5年以降だと先が見えないと思う。切羽詰まった状況で、5年以降という猶予はあるのかなと思う。皆さんの意見をもらうというのは非常にわかるが、意見が一致することはないと思う。どこかで決断があるかと思う。5年以降ということで、何を決めなければいけないのか。
- ・子ども達の安全をまず第一に考えて、ソフトハード含めて安全な教育をする、安全な措置をする。それはそのとおりだが、新しく学校を統合して、安全な場所に作る、安全な場所に移動させるということを考えると、数字も何も無いような説明ではなくて、東北の震災と比べた場合にどうなのかが一番現実的な話。今の県や国の出しているゆるくなった指針で、問題がないということがないように考えてください。
- ・現在、中学校全部一緒にしても120人なので3クラスになる。適正というよりも少し規模の小さい中学校ではないかなと思っている。心配するのは、中学生、高校生というのは非常に多感な時期、いろいろなことを吸収する時期。できれば、多様な人と交流ができる場、そうするとやはり、ある程度の人数はないと中学校としては寂しいのかなという気がする。できれば早く統合して、先に進める。もちろん安全ということとは最低限の事だと思う。そこは絶対ずらさないように、町の方は考えてほしいと思います。
- ・どういう状態になったら地域の理解を得たと、誰が判断するのか。地域の理解を得られなかった場合はどうするのか。そういったことがはっきりしていないと思う。具体的に誰が判断して、どうしていく、ということが必要なかなと思っている。

○豊浜中へ

- ・先ほど説明があったように千年に一度の東北大震災のような地震が起きる、震度7以上、8.9、マグニチュード9クラスの地震が起きるとすると、南知多の入り江については砂地になってしまう。特に内海は北脇のあたりだと30cmほど下が砂地になる。東北大震災のような震災が起きたときに、液状化現象が起きる。できるだけ安全な高台に学校が建っている方が安全。これから先、中学校を選定する場合にはより危険度の少ない、豊浜中学校に統合したほうがより安全だと思う。いま現在1歳から中学高校くらいまでの年代の子達は将来的に南知多を背負って立つ子ども達であるから、彼らが安全に生き延びる方策をきっちりしていただきたい。

○新設校を

- ・今の内海中より豊浜中のほうが高い。町は馬道に臨時の駐車場に使っている土地があ

る。そこの方が安全である。町長からは、そこに作ると費用がたくさんかかるという答えを聞いている。しかし子どもたちにより安全でよりいい学校を作るのに、いまのこの2800万、5800万、3000万も毎年高くなる費用、それよりも高くなると思いますけれども、それは町も議会も努力して他のものを削ってでも、安全でいい学校に子ども達を通わせたらどうか。

○その他

- ・部活は結構遅くまでやる学校も出てくると思うが、そういった場合に、新設校を作るなら島の子どもの寮を用意していただけないか。できれば今後のアンケートとかで、そういうのを付け加えていただけたらどうかと思う。もう一点は防災の面で、学校で地震とか津波ということも当然可能性があるが、学校へ通う通学路、当然バス通学が多くなるが、通学路も安全なことを今後検討していただきたい。海岸沿いとか走るケースが多くなると思うので。
- ・定期便が欠航のとき、島に残ったまま授業を受けられる手立てを準備するというところで、タブレットを利用するということだが、各家庭において受けるのか、それともどこかの施設に集まって受けるのか。
- ・色々な比較検討をして、通学手段とか津波とか、その中で最終的に何を一番優先して決めるのか、誰が最終的な決定をするのか、総合的な判断はどうやって決めていくのか。
- ・町の小中学校の統合計画は平成18年度頃にはほぼ出そろっていた状態。その後いろいろなことがあってのびのびになってしまっていて、子ども達の教育の機会がだいぶ損なわれている、早急に統合を進めていただきたいと思うが、先ほど、津波のことを説明していたが、津波の想定高は何mぐらいか。
- ・内海中学校の2次避難場所への移動距離、時間は全校生徒が避難した場合の時間なのか、単純に一人が避難する時間なのか。内海中学校でソフト面がどういった対策をしているのか。
- ・内海中学校で、津波が来て裏山に逃げるときに土砂災害が起こったときは、どのような避難を考えているのか。地震がきたら、土砂災害がおこると思うし、津波も来ると思うが、裏山は、土砂災害警戒区域になっている。
- ・津波は千年に一度もこないような想定をしているが、東日本大震災の津波はその想定の中の津波だったのか。想定と実際はどうだったのか。
- ・建物、運動場もダメになるかもしれないところに統合するという案が出る可能性があるのか。町民の多くが反対しても、そこになる可能性があるのか。
- ・内海はよく浸水すると聞いているが、統合した場合、保護者は、どうやって子どもを迎えに行くのか。
- ・アンケートの内容はどうなるのか。
- ・アクセス面の比較の特別支援学級の活動のか所で、豊浜は坂がわざわざ書いてあるのなら、内海駅を利用するが階段が大変ですと書いてください。平等な表現をしてください。
- ・私の子どもが来年中学校入学だが、前回の話までだと、子どもが入学したときに部活動が多種目から選べるようになるのではという話だったが、一年延びるとどうなるか。

2 アンケート（自由記述）の主な意見

○進め方について

- ・少子化を考えると「令和5年度以降」ではなく「いつまでに」といった期限にするべきだと思う。回答で令和4年では通学方法等が決めきれないとあったが、そうであれば「いつまでに」それを解決できるのかを考え期限を設定すべきではないか。急がなくていい問題であれば良いが、それほどゆっくり対応していてよい問題ではないのでしょうか。この問題は、少子化、財政、安全 etc 様々なものに関連している難しい問題ではあることは理解しているが、だからこそ「いつまでに決定する」をまず決めて行動に移さなければズトズト後ろ倒しになってしまうかと思う。今一度、問題の重要性から、しっかりと期日を決め、迅速な対応をよろしく願います。中学校の場所について、説明を受ける側が自分の地域にしたいという思いが強すぎ偏重した考えになっていると感じた。品質（安全、利便性、将来性 etc）、コスト、時期で総合的に判断をしていただきたい。
- ・正直なところ統合しようがしなくても子どもは勝手に育っていくものだと思っているので、そんなに問題は感じていない。ただ大事な子どもの命を預ける場となるので少しでも心配は少ないほうが良いのかなと感じた。それぞれの場所で問題点はあると思うし、完璧な場所はない。統合先など方針が決まってきたら併行してその問題をクリアできるような対策を提案していくと安心できるのかなと思った。「令和5年以降速やかに」ということだが、次回以降で、この年でどこまで決めたいなど具体的な今後の計画があると今後の見通しがたってくるのではないかと思う。あと、人口減少は食い止めれない前提の説明会になってしまうのは仕方ないと思うし、実際子どもを増やすというのも難しいと思っているが、南知多町の勢いがなくなるのは悲しいし、人口流入のほうも諦めないでほしいと思う。
- ・大変だが、今までのようにすすめてほしい。

○豊浜中へ

- ・今後、資料を作成していく段階で住民説明会を行われると思うが、住民の意志確認の中で、住民投票等の意見集約も考えていただきたい。最終的に5中統合と思われるが、篠島、日間賀の生徒の寄宿も考えてほしい。師崎 or 大井の旅館や民宿の借上げをすると、両地区の地域振興ともなり、そこで働く人の雇用も広がる。地震や津波については知多半島南部であることを考慮してほしいと思う。津波は想定以上に高くなるから。中学校の統合については結局のところ現在の豊浜中の場所が役場に近いことと、標高が高く安全面でベストだと思う。
- ・統合する場所について安全が最優先とのことなので、色々比較されていて、それぞれの中学校にメリット・デメリットあると思うが、「豊浜中学校」に統合するのがいいと思う。子どもの命に変えられるものはないと思う。交通手段・運動場の広さ・校舎の築年数等に関しては何とでもなると思う。中学校の場所は決定してから、この内容について話し合えば良いと思う。あと新校舎建設は早く行えばいいと思う。スクールバスについて（運転手確保やバスの購入費とか…）それよりも海っ子バスの路線やダイヤを改正するという方法で検討しても良いと思う。
- ・子どもの安全が一番。町長は、全中学同様のレベルの安全性とおっしゃいましたが、比較すれば豊浜が優位だと思う。日本の現在の災害が多様化していることをもっと考慮すべきでは。通学手段については、PTA とも相談会を行うとのことだが、小学校（豊小）のスクールバスについても保護者の意見をもっと聞くべきでは。何故、内小だけ

スクールバスが運行されるようになったのか。児童が怪我をしない限り、豊小もスクールバスを運行してくれないのか（利用を聞いても豊小は厳しいとして返答がない）。もっと保護者の意見を聞いて検討すべきでは。すべてにおいて、内海寄りの計画になっている。保護者も忙しい中、時間をとっているのに、もっと効率よく意見交換会をするべきでは。

○統合に賛成

- ・統合は絶対に必要。早急に組織を作り準備を進めていただきたい。
- ・南知多町の財政、児童数の推移を考えると、1中へ統合することは必須だと思う。そのまま場所を利用するのか、新校舎にするのか、考慮すべきことは多くあるかと思うが、「できるだけ早い時期に」というのではなく期限は設定してもらえるといいかと思う。安全が第一だが、それは津波対策だけではないかとも思う。
- ・私の子どもは、他校の生徒と会うことができるので統合を楽しみにしているくらいで、大人が思うような不安を持っていない。よりよい教育を考えていただき、進めていただけたらと思います。馬道という所の案はどうなるのでしょうか。

○新設校を

- ・財政状況で説明があったように20～30年すると改修工事をしてまた作り直すことを考えると改修工事にかかる費用に近い金額でできる校舎を新築することができたらいいと思う。新しく作れば津波・土砂、学校の位置もすべて考えて、場所を選ぶことができる。今ある学校を使うという考えをやめたほうがいい。
- ・新築して1中、5小にすれば一番丸くおさまると思う。マイホームだって新築するときローンをする。町もローンをしてでも新築すべきだと思う。保全して高い予算出して15年だ20年だと言っていないでいいと思う。知らなかったけど山に町の土地があるのならなおさら、子どものために使ってもらえないのでしょうか。お金が一番なのではないでしょうか。これでは南知多町から出て行ってしまう人が増えると思う。あと、これだけの資料を見たうえで、町長が全学校を安全だと思っていると言われたことにびっくりした。そして今回の資料にも（案）とあったが、案ではなく統合は確定だと思った。
- ・どのように場所を決定するのかが不透明。統合が決まった時には子どもたちの交流をしっかりともらいたい。今は部活の試合、陸上大会くらいの交流だと思うが、交流になっていないと思う。新築の60%の費用をかけて改修するのなら、新築のほうがいいかなと思う。

○その他

- ・現在の6歳児の数が120人弱、1歳児が60人程度と、約半数となる状況。20年後、30年後はどうお考えでしょうか。美浜町と協力することも視野に入れて検討してほしい。学校教育の在り方について、現在の教育の在り方と統合後の教育の在り方の差が分かるように記載してください。
- ・子どもたちがわくわくするような学校を作っていただきたい。
- ・統合に反対の意見を、できる限り支援、検討をしていただきたい。統合にあたり、生徒の精神面にも気配りを。